



猫用 低分子プロテインは、食物アレルギーによる皮膚疾患および消化器疾患の猫に給与することを目的として、特別に調製された食事療法食です。この食事は、食物アレルギーの原因となりにくい加水分解タンパクを使用しています。

この食事療法食の対象



● 除去食試験

食物アレルギーの確定診断には過去に食べたことのないタンパク質や炭水化物の種類を制限した除去食試験と、アレルギーと疑われる食物を与える負荷試験を行います。本製品は、消化性が高くアレルギー性の低い加水分解タンパクのみをタンパク源として、米を主な炭水化物源として使用しているため、除去食として使用できます。



● 食物アレルギーによる皮膚・消化器疾患

消化性が高く、アレルギー性の低い加水分解タンパクを使用しているため、食物アレルギーによる皮膚・消化器疾患に適しています。



● 食物不耐症

特定の食物を摂取したときに症状がみられる病気のうち、抗体などの免疫が関与しないものを食物不耐症といいます。本製品は、食物不耐症の原因のひとつとなる乳糖を使用していません。



● 炎症性腸疾患 (IBD)

小腸、大腸の粘膜固有層に炎症性細胞が浸潤し、それともなって臨床徴候を示す一群の疾患を炎症性腸疾患 (IBD) といいます。この疾患には複数の原因が重なっていることが多く、食事性の因子としては、動物性タンパク、乳タンパク、グルテン (小麦) などがあげられています。本製品はこれらの食事性因子を含まないため、炎症性腸疾患の猫に適しています。

● 便秘

猫の便秘では消化性が高く、糞便量が少ない食事が推奨されます。

● 成猫の健康維持

※ヨーロッパにおける食事療法の規則\*に基づき、給与開始から3~8週後に、継続して使用する場合も定期的な診察を奨励しています。

\*1: DIRECTIVE ESTABLISHING A LIST OF INTENDED USES OF ANIMAL FEEDINGSTUFFS FOR PARTICULAR NUTRITIONAL PURPOSES 94/39/EC

成分	単位/400kcal
タンパク質	24.4g
脂肪	19.1g
食物繊維	7.8g
灰分	6.0g
水分	5.3g
炭水化物	37.4g
カルシウム	0.7g
カリウム	0.76g
リン	0.67g
マグネシウム	0.07g ↓
鉄	11.94mg
銅	1.43mg
亜鉛	24.74mg ↑
ナトリウム	0.57g
EPA+DHA	306mg ↑
L-カルニチン	—
タウリン	0.20g
アルギニン	1.76g
ビタミンE	57.3mg ↑
ビタミンC	19.11mg ↑
ビタミンB群	78.57mg

↓やや制限 ↓↓制限 ↑やや強化 ↑↑強化

代謝エネルギー ... 419kcal/100g



規格: 500g・2kg・4kg

1日の給与量の目安

1カップ=200cc

成猫の体重 (kg)	3	3.5	4	4.5	5	5.5	6	6.5	7	7.5	8
標準	40g 0.5カップ	45g 0.5カップ	55g 0.6カップ	60g 0.7カップ	65g 0.8カップ	70g 0.8カップ	80g 0.9カップ	85g 1.0カップ	90g 1.0カップ	100g 1.2カップ	105g 1.2カップ
調整範囲	最大	45g 0.5カップ	55g 0.6カップ	65g 0.8カップ	70g 0.8カップ	80g 0.9カップ	85g 1.0カップ	95g 1.1カップ	100g 1.2カップ	110g 1.3カップ	120g 1.4カップ
	最小	30g 0.3カップ	35g 0.4カップ	40g 0.5カップ	45g 0.5カップ	55g 0.6カップ	60g 0.7カップ	65g 0.8カップ	70g 0.8カップ	75g 0.9カップ	80g 0.9カップ

ここに表示されている給与量はあくまでも目安です。個体差や活動量に応じて最大値と最小値の範囲内にて調整を行ってください。



原寸大

使用が推奨されない病態等

なし

原材料

米、加水分解大豆タンパク(消化率95%)、動物性油脂、セルロース、加水分解家畜<sup>※1</sup>レバー、大豆油、ビートパルプ、魚油、フラクトオリゴ糖、ルリチンオイル、マリーゴールドエキス(ルテイン源)、アミノ酸類(タウリン、DL-メチオニン)、ミネラル類(Ca、K、Cl、P、Na、Zn、Mn、Fe、Cu、I、Se)、ビタミン類(コリン、イノシトール、E、ナイアシン、C、パントテン酸カルシウム、B6、B1、B2、葉酸、A、ビオチン、B12、D3)、酸化防止剤(BHA、没食子酸プロピル) \*2 鶏・七面鳥

※調達の都合により、原材料を変更する場合がございます。

追加情報

- 食物アレルギーや食物不耐症が疑われる場合には、できるだけすみやかに食事を変更することが推奨されます。
- 低アレルギー食による食事管理は多くの場合、生涯にわたって継続する必要があります。

- 食物アレルギーに関連した、皮膚疾患・消化器疾患のための食事療法食には、「猫用 セレクトプロテイン(チキン&ライス)(ウェットタイプ)」、「猫用 セレクトプロテイン(ダック&ライス)(ドライタイプ、ウェットタイプ)」もあります。

●成猫の栄養要求を満たしています。

●本製品の各適応に対して選択いただける他のバリエーションについては、「疾病からみる適応表(P.7、P.8)」をご覧ください。